

PTA活動紹介

P T A (学校) 名	愛知県立碧南工科高等学校 P T A		部門No.	2 (ノンジャンル)
活 動 テ ー マ	P T A実習体験会の開催			
キ ー ワ ー ド	保護者の研修	楽しく触れ合う	学校を知る	
開 催 日	令和4年9月30日 (金)			
場 所	愛知県立碧南工科高等学校 各学科の実習室			
時 間	午後1時30分から午後3時			
参 加 者	保護者17名			
趣 旨	以前はP T A研修旅行として、学校外の施設に出かけていたが、コロナの影響で、2年間開催できずにいた。そこで、今年度は、研修旅行に代わる新たな取り組みとして、普段、子供たちが学習している実習を親が体験し研修を積む、実習体験会を計画した。			
活 動 ポ イ ン ト	子供たちが学習している実習内容を体験し、研修を積むだけでなく、先生方との交流を深める。			
主 体 委 員 会 名 ・ 講 師 名 等	P T A研修委員会			

- 1 概要
新型コロナウイルスの影響により、外部施設へ出向いての P T A 研修旅行の計画が難しくなり、過去 2 年間は中止せざるを得なかった。そこで、今年度は、工科高校の特色である「実習」を体験することで研修を積む、P T A 実習体験会を開催することとした。碧南工科高校には、4 つの学科があり、体験内容は以下のとおりである。講師は先生方をお願いをした。
- 機 械 科：レーザー加工機による金属加工実習 (オリジナルネームプレートの製作)
電 子 工 学 科：シーケンス制御実習 (パソコンを使ってのベルトコンベア装置の制御)
建築デザイン科：3 D マイホームデザイナー実習 (理想の住宅の間取り図を作成する)
環 境 科 学 科：ガラス細工実習 (マドラー、トンボ玉の製作)
- 2 準備日程
4 月 27 日 第 1 回 P T A 評議員会後に P T A 研修委員会を開き、今年度の研修旅行について、どのように実施するかを検討した。その結果、コロナが収まっていないので、研修旅行は難しいと判断した。その代替案として、学校内で実施が可能な、P T A 実習体験会の開催を計画することになった。
5 月 学校に実習体験会の実施の依頼をし、実施可能であるとの返答を得た。
6 月 各学科に、実習テーマ等の調査を行った。
7 月 22 日 第 2 回 P T A 評議員会にて、P T A 実習体験会の実施について正式に了承を得た。
8 月 30 日 全保護者に参加案内文を配布した。
9 月 7 日 参加希望者が決定した。
9 月 30 日 P T A 実習体験会を実施した。

3 活動の様子

機械科

パソコンでネームプレートをデザインし、それをレーザー加工機で加工します。その後、やすりで最終仕上げをして完成です。



電子工学科

パソコンでベルトコンベアを制御するためのプログラムを作成し、そのプログラムを PLC (プログラマブルロジックコントローラー) に転送し、ベルトコンベアを動作させます。



建築デザイン科

パソコン (3D マイホームデザイナー) で住宅の間取りを作成していきます。「こんな家に住みたい!」と思う、理想の間取りを作ります。



環境科学科

ガスバーナーを使い、好きな色のガラス素材を溶かし、マドラーとトンボ玉を製作します。危険が伴うので、慎重に作業します。



4 まとめ

P T A 実習体験会は、今年度がはじめての取り組みであり、本当に実施できるかどうかとても不安でした。しかし、いざ実習がはじまると、参加者の誰もがとても楽しそうに、時間を忘れて熱心に取り組んでおり、実習体験会を実施して本当によかったと思いました。また、研修が積めたことだけではなく、学校の実習施設や設備、実習内容、先生方のお人柄など、普段ではまず知ることができない学校の様子を知ることができました。今後も、今回のような活動を通じ、保護者と学校が深い信頼関係を築き、連携して子供たちの成長を助けていきたいと思います。

PTA活動紹介			高P連受付番号	2
P T A (学校) 名	愛知県立三好高等学校		部門No.	2
活 動 テ ー マ	P T A 研修会			
キ ー ワ ー ド	P T A 役員	P T A 会員	交流	
開 催 日	R 4 . 1 1 . 1 5 (火)			
場 所	常滑市			
時 間	午前9時30分から午後5時15分			
参 加 者	役員8名、会員2名、本校職員2名			
趣 旨	本研修会を通して、P T A 役員とP T A 会員との親睦をはかる			
活 動 ポ イ ン ト	P T A 役員と、P T A 会員とが交流する場面が少ない中、研修会を通じて気軽に交流する場となっている。			
主 体 委 員 会 名 ・ 講 師 名 等	P T A 役員（2年）			
本P T A 研修会は11月に愛知県とその周辺の県を年度ごとに指定して行先を決定し、2年生のP T A 役員が研修の計画を立てて実施している。 コロナ禍で3年ぶりに実施することとなった。今回の行先は従前からのローテーションでは静岡県であったが、往復に時間のかからない愛知県に行先を変更することを5月のP T A 役員会で認めていただいた。 2年生役員が常滑での陶芸体験とセントレアのバックヤードツアーを提示。総務で調整し、旅行会社の協力を得て、以下の日程での研修会を全校保護者へ案内した。 9:50学校発－11:00～12:00陶芸体験（2班に分かれて実施）－12:30～14:15セントレアで昼食－14:30～16:15常滑市やきもの散歩道散策－17:15学校着 参加者はコロナ前のように集まらなかったが、開催ができたことは来年度につながる研修であった。また、普段は役員会で来校され、会議室での会議に参加される役員の方々の親睦が深まったことでこの行事を開催した意義は大きかった。 本校では7月にP T A スポーツ交流会を実施し、この行事と同様、親睦を深める行事を実施している。□ これからもコロナに負けず、本校独自のP T A 行事が継続できることを願うばかりである。				

学校での出発式



保護者の陶芸体験の様子



本校 平尾校長 陶芸体験に挑戦中



作品完成。1か月後に自宅へ郵送されます



昼食後のセントレアでの1コマ



やきもの散歩道散策



PTA活動紹介			高P連受付番号	3
PTA(学校)名	愛知県立半田農業高等学校		部門No.	2
活動テーマ	新たなふるまいへ 半農産PTA団子			
キーワード	半農産	ふるまい	PTA団子	
開催日	令和4年11月5日(土)			
場所	半田農業高等学校			
時間	9時～12時30分			
参加者	PTA役員・委員 33名			
趣旨	令和元年まで、半田農業で生産された餅米を使用し、餅つきと餅のふるまいを半農祭(文化祭)で開催していたが、ここ2年コロナ禍のため、できていない。そこで、コロナ禍でも半農祭で活動できるよう、半田農業の米を利用した加工品を考え、ふるまうことにした。			
活動ポイント	半田農業高校で作られた作物や加工品を使用した品物の考案 地域の店との協力を依頼し、コロナ禍でも活動できるふるまいの考案			
主体委員会名・講師名等	PTA役員・委員の研修委員会 協力店 田中屋			
1 目的 令和元年まで、生徒や保護者、地域の方に餅をつく体験活動の場をつくり、餅をふるまうことを半農祭(文化祭)で行い、交流と親睦を図っていた。しかし、ここ2年コロナ禍のため、できていない。そこで、半田農業の米を利用した加工品を考案し、ふるまうことを目的とした。				
2 日程計画 7月～8月 臨時役員会を2回開催し、文化祭でのPTA活動の内容の検討を行う。 9月中旬 半田農業農場部に米粉を依頼 9月22日 田中屋へ米粉を持参し、製造の依頼 9月27日 PTA役員・委員会にて試食 9月30日 米粉の粒子をさらに細かくしてもらうように依頼 10月中旬 田中屋へ米粉を持参し、製造の依頼 10月20日 2回目の試食 教職員 10月下旬 半田農業の農場部へ米粉の依頼 田中屋へ米粉を持参し製造の依頼 11月5日 8時50分までに搬入(会議室)				
3 実施内容 (1) 第1回臨時役員会 7月5日(火) 文化祭でのPTA活動について、餅つきでの餅のふるまいから米粉を利用した加工品のふるまいに変更した。また、①～④の案を出し、④に決定した。 ①半農産の餅 ②半農産の米粉を用いたみたらし団子で、タレは半農産のしょうゆを使用 ③真空パックしたもので、自宅で温めて食べれる半農産の米粉を用いたみたらし団子 ④自宅に持ち帰り、調理せずに食べれる団子 決定				



半田農業の米粉 →→



第1回臨時役員会の様子



- (2) 第2回臨時役員会 8月2日(火)
団子の詳細を検討し、①～⑤に決定した。
①和菓子店の田中屋に依頼し製造してもらう。
②ラベルはPTAで製作し貼る。
③予算は5万前後とし、2個入り120円を416パック準備する。
④米粉は半田農業高校の農場部に依頼する。
⑤試作品の試食日を9月27日の第2回PTA役員委員会の日とする。

ラベル



第2回臨時役員会の様子



田中屋の月見団子



- (3) PTA役員委員会 9月27日(火)
団子の試食を行い、①～③に決定した。
①半農産の米粉は、お店で使用する団子の米粉より粒子が粗いめ、団子にざらつき感がでてしまった。再度、粒子を細かくした米粉を用意し、製造してもらうことになった。
②PTAの校内外の係(警備、受付、審査)の役割分担
③PTA団子の配布方法は、受付で、PTAの受付係が、1家族1パック(白と黒糖の2個入り)渡す。

初回の試作品 PTA団子 9/27



- (4) 改良されたPTA団子の試食 10月20日(木)
半農産の米粉の粒子をさらに細かくして製造したPTA団子を教職員に試食してもらった。団子のざらつき感はなく、美味しい、いくつでも食べれる等の意見をもらい、これで416パックを製造してもらうことにした。

改良されたPTA団子10/20

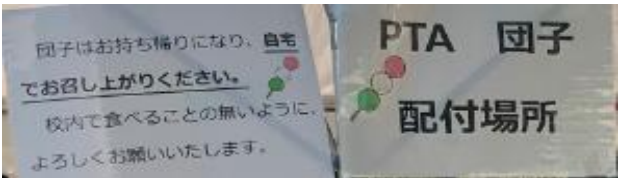


- (5) 半農祭(文化祭)でのふるまい風景 11月5日(土)

ラベルを貼り、袋に入れて準備するPTA受付係



PTA団子のふるまい



- 4 今後の課題
次年度も継続できるよう検討していく。また、半田農業高校の作物や加工品を使用した新たなPTA企画品(ふるまい)を検討しPTA活動を盛り上げていきたい。

PTA活動紹介			高P連受付番号	4
P T A (学校) 名	愛知県立豊橋西高等学校PTA		部門No.	2
活 動 テ ー マ	校内をきれいにする運動			
キ ー ワ ー ド	保護者による学校美化	きずなを深める	生徒会活動の後押し	
開 催 日	令和4年10月18日（金）			
場 所	愛知県立豊橋西高等学校昇降口付近および中庭			
時 間	午後2時30分から午後3時20分			
参 加 者	PTA常任理事・理事：26名、教員：2名			
趣 旨	・保護者が学習環境を整えて、生徒が爽やかな学校生活を送る支援を行う。 ・作業を通して、保護者同士あるいは保護者と職員のきずなを深める。 ・生徒会執行部による植栽の前に、雑草を抜いて、花壇の環境を整える。			
活 動 ポ イ ン ト	保護者および職員が特別な技術を要することなく、準備・活動・後片付けまで無理なく行なえる活動であること。			
主 体 委 員 会 名 ・ 講 師 名 等	PTA常任理事・理事			

1 「花いっぱい運動・ガラスぴかぴか作戦」からの変更
毎年、同様の活動を「花いっぱい運動・ガラスぴかぴか作戦」として行っていたが、本年度は生徒会執行部が花壇に花を植える計画を立てており、毎年恒例の植栽ではなく、花壇の手入れをすることで、生徒の活動を後方支援することとした。また、昇降口付近で行われていた改修工事も終盤を迎え、ガラス戸をよりきれいにし、きれいになった校舎を一層引き立てようということになった。

2 準備日程
令和4年9月～11月
前述の「花いっぱい運動・ガラスぴかぴか作戦」で使用していた道具がある程度そろっていたが、ガラス拭き用のワイパーが不足していたので、保健部に依頼し、20本購入した。

3 会場

中庭

花壇

昇降口

窓ガラス

4 活動の様子（写真）



中庭では、すっかり雑草だらけになってしまった花壇をきれいにしています。



一方、昇降口では潮風などで汚れたガラスを内側と外側からきれいにしていきます。



開始からわずか10分ほどで、半分ほどの雑草を抜き取りました。



窓ガラスだけではなく、扉の隅々まで磨いています。



花壇では取った雑草を回収しています。



窓ガラス清掃も終盤にさしかかりました。



最後はそろって記念撮影しました。花壇には雑草が残っていません。

5 まとめ

私たち、豊橋西高校PTAは、無理なく行えて、なおかつ楽しい活動を目指しています。子どもたちを支えて、元気にするにはまず、私たちが楽しみ、元気になるといけない、と考えています。今回の活動は、はた目には地味に見えても、作業をしながら保護者同士でコミュニケーションを図るなど、楽しく行うことができました。

PTA活動紹介			高P連受付番号	5
P T A (学校) 名		愛知県立猿投農林高等学校 P T A		部門No. 2 ノンジャンル
活 動 テ ー マ		卒業式用手作りコサージュ製作に向けて ①ブリザーブドフラワー加工作業 ②コサージュ講習会		
キ ー ワ ー ド		コサージュ作り	卒業式にむけて	ブリザーブドフラワー加工作業
開 催 日		①令和4年8月2日(火)～30日(火)のうち7日間 ②11月10日(木)		
場 所		愛知県立猿投農林高等学校 ①資料展示室 ②化学室		
時 間		①15:00～16:30 ②11:30～12:50		
参 加 者		① 有志生徒4名と保護者の参加延べ人数は91名 ② 保護者20名(講師1名、補助3名、受講者16名)		
趣 旨		・令和3年度は新型コロナの影響で多くの学校行事が中止した。そんな卒業生のために保護者で手作りコサージュを作り、式を盛り上げようと実践した。 ・令和4年度もコサージュ作りを継続することが決まり、今年度はより多くの保護者の参加を募り、年間通して計画的に製作を進めることを目標にした。		
活 動 ポ イ ン ト		作製の意図を機会あるごとに保護者に伝える。多くの参加者が集まれるように配慮する。年間を通して計画的に活動を行い、参加者楽しめるようにする。		
主 体 委 員 会 名 ・ 講 師 名 等		PTA役員、PTAクラス委員		
1 概要 令和3年度は新型コロナ感染拡大防止のために、多くの行事が中止、縮小を余儀なくされた。そんな卒業生のために保護者として何かできないかと考え、製作は始まった。卒業式での手作りコサージュは、生徒、保護者に好評であったため、令和4年度も継続が決まった。 花材は、本校農業科の生徒が栽培しているマリーゴールドを利用する。コサージュは、ブリザーブドフラワー加工のため、製作過程に時間を要する。そのため、マリーゴールドが開花する夏休みより製作を始める。最終時の組付けには、ワイヤリングなどの技術を必要とするため、多くの人に基本技術を身に付けてもらう必要があり、そのため講習会を開催した。また、保管用のケース製作会の日程、参加者も決まり準備を進めている。参加機会を増やして、多くの人の手でコサージュ製作が進むように心がけている。				
2 経過と予定 ①ブリザーブドフラワー加工作業 8月2日(火)～8月30日(火)のうち7日間実施した。 1 サイクル:「水あげ&脱色」→「着色」→「乾燥」これを約1週間で実施する。 1 サイクルで約60～80個のブリザーブドフラワーを加工する。合計300個以上作製中。有志生徒4名の参加もあった。保護者の参加は、延べ人数で91名に上った。 ②手作りコサージュ講習会 11月10日(木) 学校祭の公開日に約90分の時間で行った。16名の参加があった。 終わりに、参加者の方に2月に行うコサージュの組付け作業で講師役に なってもらえるようお願いした。 ③手作りコサージュ用ケース製作会 11月28日(月)29日(火) 15名の参加予定あり。 ④手作りコサージュの組付け作業 2月末 今後日程と参加者の調整を行う。				

3 活動の様子



令和3年度卒業式に卒業生に贈呈したコサージュと保管用ケース
プレザーの紺色をバックにコサージュのオレンジ色がとても映えました。



①ブリザーブドフラワー加工作業・・・暑い中での作業で大変でしたが、有志生徒の参加で和みました。鮮やかに染まるマリーゴールドを見て、参加者のみなさんもワクワクして



②手作りコサージュ講習会・・・みなさん真剣な表情で取り組まれていたのが印象的でした。時間の制約を受ける中でしたが、とても美しいコサージュができあがりました。

4 まとめ

令和3年度は、少数の方の熱い思いが原動力でコサージュづくりが進みました。

今年度は、一部の人にかかる負担を軽減するため、より多くの方の参加でコサージュ作りが進められています。新しい方の参加で、保護者間の親睦も深まっています。また、より多くの参加者の実現で、コサージュにはより多くの方の思いが込められていくようです。

卒業生にこの思いが伝わることを願っています。

P T A活動紹介			高P連受付番号		6
P T A (学校)名		愛知県立時習館高校 P T A		部門No.	2
活 動 テ ー マ		つまみ細工を使ったコサージュ作り			
キ ー ワ ー ド		楽しい交流会	伝統工芸を学ぶ	卒業式に使える物作り	
開 催 日		令和4年10月13日 (木)			
場 所		愛知県立時習館高校西館			
時 間		14時10分～15時40分			
参 加 者		保護者 31名 緑化推進部理事 16名 講師 1名			
趣 旨		・コロナ禍で保護者同士の関わりが減った中情報交換をする。 ・伝統工芸に触れ日本の良さを感じる。 ・バラのピンク色の濃さ、材料やリボンの色を変える事でそれぞれ違う作品になるようにした。 ・全て絹の布を使いくすみカラーの花にすることで上品なコサージュになるよう工夫した。 ・完成度の高い作品を作り卒業式に使う。			
活 動 ポ イ ン ト		・コロナ禍の為短時間で完成出来るよう、講師の先生が事前に3種類の花を絹で作り準備 ・検温、換気、ソーシャルディスタンス、の感染対策を取り開催			
主 体 委 員 会 名 ・ 講 師 名 等		つまみ細工普及認定講師 村田奈美先生			

1、概要 我校で10年近く続いている体験講座をどうすれば安全に開催できるか相談をし、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、参加人数を減らし、検温、換気、ソーシャルディスタンスに注意して開催をしました。

《 開催までの準備や流れ 》

10月 講師依頼
4月 試作会
7月 広報に案内掲載
9月5日 体験講座案内配布
9月26日 参加決定者案内配布
10月7日 つまみ細材料準備会

（材料紹介）

バラの花にする布（絹）・・・12枚 約40分かけてバラを作成
ワイヤー
リボン・・・2本
白い花（絹）・・・1本
あじさい（絹）・・・3本
花卉・・・1本
金色リボン・・・1枚
葉っぱ（絹）・・・1本
かすみ草・・・2本

（作品での工夫）

- ・バラを作成するにあたりピンク色の濃淡を4種類ほど用意し違いをつけました。
- ・デザインをそれぞれ決めることで同じ作品にならないように工夫しました。
- ・絹の布を使ったことで落ち着いた雰囲気のコサージュになりました。
- ・作り方でわからないところは、午前中に練習した緑化部の理事が教えました。
- ・作るバラは誰でも綺麗に作れる基本のつまみ細工にしました。



《 まとめ 》

コロナ禍でなかなか集まる機会が減った中、伝統工芸のつまみ細工をすることで楽しく交流する機会を提供できたと思います。
参加された方からは、「つまみ細工に興味を持てた、また作ってみたいと思った。」「素敵なコサージュができてとても嬉しい。」「参加できてよかった。」「友達に久しぶりに会い、話ができて嬉しかった。」など嬉しい感想がたくさんいただきました。

PTA活動紹介		高P連受付番号		7
P T A (学校) 名	愛知県立春日井西高等学校 P T A		部門No.	2 (ノンジャンル)
活 動 テ ー マ	「西高祭(学校祭) 文化の部」における P T A企画「レザークラフト作り」			
キ ー ワ ー ド	思い出作り	レザークラフト作り	L I N E オープンチャット	
開 催 日	令和4年9月20日(火)			
場 所	愛知県立春日井西高等学校会議室			
時 間	午前10時00分から午後2時00分まで			
参 加 者	当日参加した P T A 役員・理事(保護者等)＝23名 生徒の参加 タッセル作り＝約70名、キーホルダー作り＝約80名			
趣 旨	3年ぶりに行われる「西高祭 文化の部」で、従来 P T A が取り組んでいた食品バザーに替わる企画として「思い出作り」に重きを置き、形が残るものを作ってもらうことを意図し、レザークラフト(タッセル、キーホルダー)作りを行うこととした。			
活 動 ポ イ ン ト	生徒も P T A 役員・理事も「西高祭 文化の部」を初めて経験する中で、思い出になるものを自分の手で作ることを重視した。			
主 体 委 員 会 名・講 師 名 等	P T A 役員・理事			
1 本校 P T A 組織及び連絡方法等について 役員7名、理事31名が活動の中心となっている。今年度は、役員の発案で、役員同士、役員・理事同士の連絡方法として L I N E のオープンチャット(以下「L I N E」と称する)を用い、管理職及び総務主任もそれぞれのグループに参加した。これを利用することにより、各種の連絡等を早く確実に伝えることができ、また、自由に意見を出し合うことができるようになった。さらに、「イベント」欄に会合の出欠を入力することができるなど、さまざまな情報の共有が可能となった。 2 「レザークラフト作り」に決まるまで コロナ禍の前は P T A 企画として喫茶室(食品バザー)に取り組んでいたが、コロナウイルスが終息を迎えていない中であり食品バザーに替わる企画を模索することになった。さまざまな案が検討されたが、3年ぶりの「西高祭 文化の部」であり、特に3年生にとっては最初で最後の「西高祭 文化の部」であるということを考慮し、「思い出作り」という点を重視し、形に残るものを作成する「ワークショップ」を行う方向で考えがまとまった。その後、役員間の L I N E でのやり取りや対面での話し合いを経て、6月下旬に「レザークラフト(タッセル、キーホルダー)作り」に取り組むことを決定した。 3 準備日程 ◎6月下旬 レザークラフト作りを行うことを、L I N E を通じて役員から理事に伝えた。当日は役員・理事が生徒に対して作り方等を教えることになるため試作が必要であることも伝え、さらに、道具の提供も呼び掛けた。役員と教員とで試作の日程を決め、L I N E を通じて理事に伝え、「イベント」欄で出欠確認を行った。 ◎7月19日(火) 本校の会議室で行った試作会には、役員5名、理事14名が参加した。経験者が作り方を教えながら試作を行い、当日予想される問題点や当日の大まかな流れ、当日までに必要な準備等について検討した。 ◎8月18日(木) 役員4名、理事1名が本校の会議室でより詳細な内容について検討し、さらに、校内に掲示するためのポスターや「文化の部」パンフレットに掲載する紹介原稿を作成した。 ◎8月下旬 当日の出欠確認を L I N E を通じて行った。 ◎9月10日(土) 役員5名、理事1名が本校会議室で、当日の必要物品等の確認と役員・理事の担当割り振りを行った。				

◎当日までの期間
上記の集まりとは別に、役員が中心となって当日必要な材料や道具の調達、下ごしらえ等を行った。

4 当日
◎午前10時に開始できるよう、午前8時過ぎから役員が会議室に集まり、会場設営を行った。
◎人員配置は、
午前 受付2名、タッセル作り5名、キーホルダー作り8名
午後 受付2名、タッセル作り5名、キーホルダー作り9名
であり、役員7名(全員)、理事1名は午前・午後ともに参加したため、実人数は23名であった。
◎材料は100ずつ用意し、実際に体験をしたのはタッセル作り約70名、キーホルダー作り約80名であった。参加生徒が短時間に集中することはなく、「密」状態になることはなかった。

【写真】
左上＝7月19日 試作会、左下＝校内掲示用ポスター
右上＝当日 全景、右中＝当日 タッセル作り、右下＝当日 キーホルダー作り



PTA活動紹介			高P連受付番号	8
P T A (学校)名	愛知県立安城農林高等学校PTA		部門No.	2 (ノンジャンル)
活 動 テ ー マ	文化祭におけるPTA展（フリーマーケット）について			
キ ー ワ ー ド	保護者の学校行事参加	文化祭を盛り上げる	こども食堂	
開 催 日	令和4年11月11日（金）			
場 所	愛知県立安城農林高等学校 4棟東側駐車場			
時 間	午前9時30分から午後1時まで			
参 加 者	保護者28名			
趣 旨	・ 例年文化祭2日目の一般公開において、PTA役員を中心にPTA展を開催している。PTA企画委員のうち、文化部が中心となり企画し、主に食品パザーを催していた。 ・ 文化祭などを通じ、学校運営の一助となる企画を考えている。また、PTA役員同士の親睦を深め、計画から実行まで役員が中心に企画して進めている。			
活 動 ポ イ ン ト	・ コロナ禍のため、PTA展の規模を縮小し、例年とは異なるフリーマーケットを初めて実施した。出品はPTA役員を中心に集い、文化祭を盛り上げる企画となった。			
主 体 委 員 会 名 ・ 講 師 名 等	・ PTA企画委員 文化部			
1 概要 新型コロナウイルス感染症の影響により、3年ぶりの文化祭（一般公開）のPTA展は規模縮小でありながらも、感染対策を施して開催した。本年度は生徒たちも展示が規制される中で、PTA側も学校の規制に合わせて実施した。本校のPTA組織はPTA企画委員会の中に4つの分掌が設けられ、「運営部」「文化部」「研修部」「特別活動推進部」となっている。その中で「文化部」が主体となって計画を進めてきた。当初は、食品パザーや生徒が楽しめる縁日のような催し物（紐釣り）などが案として出されていたが、新型コロナウイルス第8波が予想される中で当初の屋内開催から屋外テントでフリーマーケットを実施することになった。				
2 準備日程 6月8日：第2回PTA企画委員会の文化部でPTA展の原案を協議する。 10月5日：第3回PTA企画委員会の文化部で当初の予定を変更する。 10月25日：PTA展のフリーマーケットの出品調査をGoogle Formsで実施する。 11月2日：フリーマーケットとの出品調査の締め切りと出品確認を行う。 11月10日：午後3時より出品物の搬入及び価格や出品者のラベルを作成する。 11月11日：文化祭（一般公開）で保護者や生徒に午前9時30分より販売し、PTA役員が時間帯に合わせて販売を担当する。				
3 会場				
第5棟（森林環境科棟） 赤子用水 第4棟（食品科学科） PTA展 フリーマーケット 出品 会計				

4 活動の様子



【内容】

- ・ 出品者
- ・ 出品（5品まで）
- ・ 価格（50～500円）
- ・ 寄付（全額・半額）
- ・ 備考

PTA企画委員会の集合写真
各委員会の中で文化部を中心に協議している。

Google Formsでフリーマーケットの出品を集う
11月2日まで多くの方が応募した。



PTA企画委員の有志で販売補助さんが大きな声で「PTAのフリーマーケットです。ぜひ、お買い上げください。」と盛り上げる。

売上げの積み重ね
売上げの積み重ねの積み重ね5袋（10kg）を購入し、こども食堂へ寄付する。

4 まとめ

2020年度より、本校のPTAの組織は「運営部」「研修部」「文化部」「特別活動推進部」の4つの分掌に分かれている。それぞれの分掌が話し合い、学校の現状を踏まえ協議を重ねている。その中で、今回のPTA展は新型コロナウイルス感染症の感染者増加を踏まえ、当初の企画を縮小して開催することになった。また、当初は開催場所も校舎内であったが、屋外にテントを設置して三密を避けるように運営した。
この結果、PTA展の補助に参加した役員からは、肯定的な意見が多く、フリーマーケットを通して親睦を深めることができた。一方、文化祭の主役である生徒や保護者も多く来ていただき、PTA活動を知ってもらう機会となった。また、今回は初めての企画であり、来年度に向けての反省点や改善点も出た。
フリーマーケットの売上げについては、本校の農産物を購入し、地域のこども食堂への寄付を通して、地域貢献をする方向で意見がまとまった。本校の農産物は「生徒たちが毎日の実験実習で栽培管理しているもので、地域貢献に繋がることは大変素晴らしい。」という意見が多く、「ぜひ、こども食堂の食材として食べてもらいたい。」という意見もあった。
今後も本校のPTA活動は4つの分掌がそれぞれ協議し、現状を考慮してできる範囲で安全・安心な学校運営を支えつつ、先生方と生徒たちのためにより一層の学校の発展に貢献したいと考えている。また、本校は農業高校であり、本校しかできない特徴のあるPTA活動を模索していきたい。

8

P T A活動紹介			高P連受付番号		9							
P T A (学校) 名		愛知県立豊明高等学校 P T A		部門No.	2 (委員会活動)							
活 動 テ ー マ		文化祭における P T A 体験講座 (ミサンガづくり等) 開催										
キ ー ワ ー ド		保護者の学校行事参加		生徒との交流		コロナ禍の P T A 活動						
開 催 日		令和4年9月13日 (火)										
場 所		愛知県立豊明高等学校 3 K ・ 3 L 教室										
時 間		午前9時から午後1時30分 (体験受付は午後0時30分締切)										
参 加 者		保護者35名、生徒延べ98名 (体験70名、販売品購入28名)										
趣 旨		・ コロナ禍の中で、P T A として活動できることを模索する。 ・ P T A 活動を通して、保護者同士がつながりを持つ。 ・ 高校生という思春期を迎えた子どもとのコミュニケーションを図る一助とする。										
活 動 ポ イ ン ト		小物づくりを得意とする理事の方を中心に、保護者同士協力して体験講座を開催する。高校生という年代で親と接点を持ちたがらない子どもでも、自分の親以外の大人とは、わだかまりなく接することができることから、保護者も高校生との接点をもつ機会となる。										
主 体 委 員 会 名 ・ 講 師 名 等		P T A 広報委員会										
1 概要 新型コロナウイルスにより、P T A 活動の縮小を余儀なくされ、過去2年間文化祭に保護者は参加できなかった。今年度も保護者の参観は認められず、P T A の体験講座出展のみが認められた。過去に体験講座を開催した保護者の方々も卒業し、ノウハウが受け継がれていない中で、ゼロから模索をしながら広報委員長を中心として体験講座の実施を企画した。開催にあたっては、コロナ感染対策のため、参加した理事の方々も体験講座以外の教室にはのため見に行くことができないなどの制約があったが、体験講座に参加する生徒との交流を図ることにより、また保護者同士協力して講座を運営することにより、コロナ禍のなかでも有意義なP T A 活動となった。												
2 準備・開催日程 6月 9日 (木) : 第1回P T A 広報委員会を開催し、体験講座で実施する内容を決定 (例年通りのミサンガづくりに加え、ブレスレットづくりやレジンによる小物づくりも行うことに) 7月 9日 (土) : 午前中小物づくりの試作を学校にて計画していたが、コロナ感染対策のため中止 9月10日 (土) : 生徒の文化祭準備に合わせて、保護者も出校し小物づくりの試作 9月12日 (月) : 午後4時に委員長と副委員長来校し、校内に体験講座のポスターを掲示 9月13日 (火) : 当日、午前9時に集合。部屋の飾りつけなど最終準備を行い9時半から講座開催。 13時半講座終了。後片付け、教室復元。												
3 会場 <table><tr><td>3 L レジン小物づくり</td><td>3 K ミサンガ、ブレスレットづくり</td></tr><tr><td colspan="2">3 階 廊 下</td><td colspan="2">受 付</td></tr></table>							3 L レジン小物づくり	3 K ミサンガ、ブレスレットづくり	3 階 廊 下		受 付	
3 L レジン小物づくり	3 K ミサンガ、ブレスレットづくり											
3 階 廊 下		受 付										

4 活動の様子 (写真)



ミサンガづくり体験の受付をしているところです。何色の糸にするか保護者の方が生徒に選ばせています。教室の窓に、折り紙できれいに飾り付けを行いました。



生徒が並んでミサンガを作っています。黒板にも風船や折り紙でかわいく飾りつけを行いました。



こちらは、レジンによる小物づくりをしているところです。キーホルダーやイヤリングなど自分たちの好みに合わせて作っていました。

5 まとめ

豊明高校のP T A 広報委員会は、コロナ禍以前は学校の文化祭に合わせてP T A 体験講座の他に、P T A 校内研修やP T A バザー、制服リサイクルを行っており、多忙な活動状況でした。コロナ禍を機に活動の見直しを行い、無理なくできるようなスタイルを模索しているところです。今回は3年ぶりの文化祭出展で、ノウハウの引継ぎもほぼない状態の手探りで開催でしたが、委員一同協力して、当日は他の委員会からもご参加いただき、大変盛況のうちに開催することができました。また、保護者の方々も、我が子以外の高校生と接することで、とても充実した時間を過ごすことができました。

この経験を来年度以降にも生かせるよう、委員一同これからも保護者同士の横のつながりと学校の教職員の方々、子どもとのつながりを大切にしていきたいと考えています。

P T A活動紹介		高P連受付番号	10
P T A (学校) 名	愛知県立田口高等学校P T A	部門 No.	2
活 動 テ ー マ	Ⅰ. P T A研修旅行、Ⅱ. P T A組織と役員選出の見直し		
キ ー ワ ー ド	コロナ禍での活動	保護者の交流	役員選出
開 催 日	2 0 2 2 年 1 0 月 2 日 (日) (以下「参加者」まではⅠの取組)		
場 所	愛知県立田口高等学校		
時 間	9 時 0 0 分～ 1 1 時 3 0 分		
参 加 者	保護者 1 0 名		
趣 旨	・コロナ禍以前はバス旅行で行っていた研修旅行ができなくなったため、地域の作家さんを高校にお招きしてクラフト体験を行うことで行事を継続した。併せて、コロナ禍で減ってしまった地域との交流の一助とした。 ・生徒数減少により従来の役員構成が維持できなくなったため、2020 年度以降保護者全員でP T A活動に取り組み、役員の負担も減らせるよう組織改編を行った。		
活 動 ポ イ ン ト	コロナ禍での活動継続の方策 一部の保護者の負担ではなく、保護者全員で生徒活動を応援できる組織へ		
主 体 委 員 会 名 ・ 講 師 名 等			

本年度だけの取組ではありませんが、コロナ禍への対応や生徒数減少に伴うP T A活動の見直しの経過について、小規模校のP T A活動を紹介します。

Ⅰ. P T A 研修旅行

〔コロナ禍前までの研修旅行〕

2019 年までは、マイクロバスをチャーターして愛知県内や近隣県に出かけ、クラフト体験、工場見学を柱とした行事を行っていました。ご当地名物の昼食やショッピングも行い、会員の親睦行事としても秋の目玉行事となっていました。また、クラフト体験の作品は文化祭P T A企画のなかで展示をすることで、文化祭に華を添えてもらいました。

〔新研修旅行へ〕

2020 年度以降新型コロナウイルス感染症への対応として、バスによる移動や会食の制限がかかったため、どのようにやり方を変えるのか当時の役員会で議論をしました。その結果、コロナ禍が収まるまでは①遠出の「旅行」ではなく、校内で代替企画が行えないか、②地元のクラフト作家さんをお願いすることで地域の支援や交流ができないか、という方向でコロナ禍での新たな「研修旅行」がスタートしました。

〔2020 年度以降の取組〕

◎2020（令和２）年度

設楽町でモザイクアート工房を営み、作品制作を行っている方を講師にお願いし、モザイクアクセサリー作りの体験を行いました。参加者は保護者 6 名、教職員 5 名。イタリアから設楽に来て、地域で暮らしていらっしゃる講師の方との交流も楽しい時間になりました。



◎2021（令和３）年度

設楽町でフィルムステンド作家として活動している方を講師に、フィルムステンドに挑戦しました。参加者は保護者 3 名、教職員 3 名と少なかったのですが、小規模でも和気あいあいとした時間を過ごせました。

◎2022（令和４）年度

新城市にある学童農園やまびこの丘で行っている木工体験を、田口高校まで出張して実施してもらいました。カッティングボード作りを行いました、キットの素材である板材を田口高校林業科が提供していることもあり、そのご縁で実現しました。参加者は保護者 1 0 名と定員いっぱいの盛況となり、参加した保護者からは保護者どうしの交流もできて本当に楽しかったとの声が聞かれました。



〔これからの取組〕

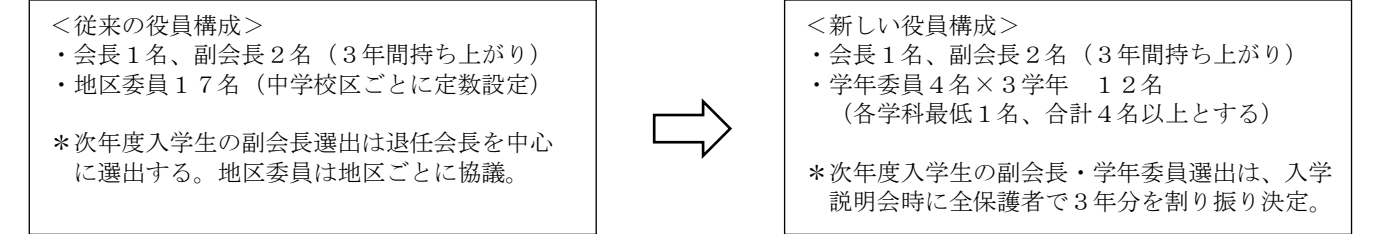
コロナ禍のために体育大会や文化祭など学校を従来のように地域や保護者に公開できる機会が減り、保護者どうしの交流の機会も激減するなかで、「続ける」ための小規模校でのささやかな工夫を紹介しました。行事名を「研修旅行」とし続けていますが、いつかまた楽しい旅行ができることを願っています。

Ⅱ. P T A 組織と役員選出の見直し

〔見直しの契機と見直し内容〕

奥三河地区の少子高齢化のため入学生徒数は減少し続けており、中学校区ごとに決めていた役員定数では選出できない事態も起きるなど、従来の役員選出が難しくなってきたため、2019（令和元）年度より役員選出方法と役員組織の見直しに着手しました。特に 3 年間持ち上がりとなる会長、副会長の負担を軽減して選出しやすくなることや、小規模を逆手にとって保護者のほぼ全員が関われるような活動を目指しました。

見直し作業は 2018 年度末に原案を提示し、翌 2019 年に 1 年間かけて役員会で協議しました。2020 年度役員会・総会で正式に決定され、新組織に移行しました。以降新入生入学説明会時の役員決定が 3 年続き、保護者全員で役員を決める方式が定着しました。



〔見直しの成果〕

全校 7 0 名足らずの生徒数に役員が 1 5 名。ほぼ全保護者が 3 年間のうちに 1 年は学年委員を担います。また、代表である会長の選出に全員が立ち会うことで、会員相互の意識も高まったように感じます。コロナ禍もあり、活動の難しい時期は続きますが、小規模だからこそできる活動を目指していきたいです。

PTA活動紹介			高P連受付番号	11
P T A (学校) 名	愛知県立日進西高等学校		部門No.	2 (ノンジャンル)
活 動 テ ー マ	文化祭 (子どもたちの「学びの成果」) を保護者の制作による動画にて配信発表			
キ ー ワ ー ド	コロナ禍	文化祭	動画配信	
開 催 日	10～12月			
場 所	愛知県立日進西高等学校 (校舎、体育館他)			
時 間				
参 加 者	P T A企画委員会 (20名)			
趣 旨	コロナ禍の中、過去2年連続で中止となった本校の文化祭。今年は、3年生にとっては最後となる機会。必ず実施できるような対策を、事前に生徒会・先生・保護者の代表により検討してきました。教室での各組発表及び体育館での舞台発表、外部公演等、感染対策のためすべてに収容人数に制限を課すこととなり、結果、保護者参観も見合わせることにしました。しかしながら、子どもたちが生き生きと活躍している姿を何とか保護者に伝えることができないかとP T Aで相談。先生方には目の前の子どもたちの指導に専念していただき、P T A企画委員会にて、動画を撮影・取材・編集・配信を行うことで、先生方を側面から支援することを決め、実施しました。完成した動画は、保護者限定で、クラス・部活動別に全部で計12種類を配信、「子どもたちの学びの成果発表である文化祭を、お茶の間で家族団らんみんなでいっしょに動画を見ながら、普段は見せない我が子の生き生きとした姿を確認でき、嬉しい時間を過ごせました」など、大好評を博しました。			
活 動 ポ イ ン ト	「先生方にしかできないこと」、「保護者ができること」を、P T Aで対話しながら相談し、力を合わせて教育活動の発展に貢献し、子どもたちの成長に寄与する。			
主 体 委 員 会 名 ・ 講 師 名 等	愛知県立日進西高等学校P T A企画委員会			
本校P T A委員会組織： 本校のP T Aは、各学年3名、計9名の役員と、1クラスあたり2名程度の委員で構成されます。 役員は、会長1名、副会長3名、庶務2名・会計1名、監査2名です。 以下、各委員会の主な活動紹介をします。 P T A「学習委員会」(保護者約15名) 6月の3年保護者進路説明会、10月の1・2年保護者進路講演会の開催に向けて、企画・準備をすすめる、当日の受付などの運営もします。また、補習などの集金作業(年2回)も行います。 P T A「生徒委員会」(保護者約15名) 交通安全指導を年5回、担当の先生方と一緒にを行っています。子どもたちと挨拶を交わり、一旦停止や一列走行などを呼びかけています。令和4年度は、9月の文化祭当日、「お月見泥棒 西高文化祭Ver.」と題して、本校40周年P T A記念品とお菓子の配付を行いました。 P T A「企画委員会」(保護者約20名) 前年度まで分かれていた「広報委員会」と「研修委員会」の二つを統合し、新たに令和4年度から「企画委員会」として再編成しました。年3回のP T A広報誌「松友」を発行し、「P T A総会」「保護者進路説明会」などの記事を担当したり、学校行事の写真を掲載したりして、子どもたちの元気な様子を届けています。令和4年度は、急遽相談して「文化祭動画配信」を行いました。また、P T A校内研修や校外研修の企画・運営を行い、昨年度は「クリスマスリース作り」、今年度は「しめ縄飾り作り」を実施しました。				
※実際に、保護者連絡網「あんしんメール」にて保護者限定配信した内容： 1年生【1組→4組】 https://youtu.be/8G... 1年生【5組→8組】 https://youtu.be/Zc... 2年生【1組→4組】 https://youtu.be/TH... 2年生【5組→8組】 https://youtu.be/kf... 3年生【1組→4組】 https://youtu.be/Em... 3年生【5組→8組】 https://youtu.be/Ty... 部活編【美術部・イラスト部・茶道部】 https://youtu.be/JM... 部活編【吹奏楽部・科学部・メディア広報部】 https://youtu.be/aN... 有志発表【午前～其の1】 https://youtu.be/u3... 有志発表【午前～其の2】 https://youtu.be/W0... 有志発表【午後】 https://youtu.be/Sy... 生徒会・PTA企画 https://youtu.be/vW... Kitchen car and more... https://youtu.be/H1...				

